JEFF ROWLAND
DESIGN GROUP

Concentra

取扱説明書

株式会社 太陽インターナショナル
〒103-0027　東京都中央区日本橋 2-12-9
Tel ： 03-6225-2777　Fax ： 03-6225-2778
<URL> http://www.taiyo-international.com

目次

はじめに. 2
本機の特徴. 3
開梱の際に. 4
ご使用になる前に. 5
各部の名称. 6
設置と接続. 8
ご使用方法. 11
リモートコントロールについて. . . 12
故障かな？と思ったら. 13
アフターサービスについて. 14
仕様. 15

はじめに

ジェフ・ロゥランド・デザイン・グループのオーナーとなられましたことを、心よりお喜び申し上げげます。お買い上げいただいたコンセントラは、世界で最も優れたインテグレーテッドアンプであると確信しています。綿密に設計された内部と精密に作り出されたシャーシー、製造技術の確かさは、大きな満足感と喜びを与え続けることでしょう。

コンセントラの設計理念を理解していただきその最高の性能をフルに引き出すためにも、是非このオーナーズマニュアルをお読みくださるようお願い申し上げげます。

お買い上げのインテグレーテッドアンプのシリアルナンバーは、本体のリアパネルに記載してあり、コンセントラに関するお問い合わせの際には、必ずこのシリアルナンバーをお知らせください。

音やアーティストの表現を再現する際の高邁な理想を実現できるようなアンプをデザインすることは、私にとって純粋な喜びです。この喜びがオーナーの方々の音楽体験をより豊かにできれば、幸いです。

Enjoy the music!

ジェフ・ロゥランド

本機の特徴

・アンバランス（RCA）入力及びバランス（XLR）入力をそれぞれ３系統ずつ配置しました。またテープデッキ用にアンバランス（RCA）の入力と出力を装備しました。

・プリアウト端子（バランス／アンバランス）装備により、プリアンプとして使用が可能です。

・カルダス社（U.S.A.）製の内部配線及び高品質スピーカーターミナルを採用しています。

・６つの機能が付いた IR リモートコントロールと、リモートコントロール受信とボリュームレベル表示がついた IR センサー・ディスプレイが標準装備されました。

・6061 グレードのジュラルミン（航空機用）から精密に切削加工された非常に共振の少ないシャーシーを採用することで、マイクロフォニックによって生ずる歪みを徹底的に減少しました。

・ヒートシンク、トップ／サイドフィン厚を黄金比で決定しています。

・マイクロプロセッサーによって全ての操作機能がコントロールされています。このプロセッサーはデジタルノイズの発生を防ぐために、操作後 0.5 秒以内にスリープモードに戻るよう設計されています。これにより演奏時にはデジタルノイズが全てカットされています。

・RF やシステムグランドループをできるだけに防ぐように設計された高性能トランスを入力側に採用し、接続機器の性能を最大限に引き出しします。このトランスこそがコンセントラの心臓部なのです。

・新設計のハンダの量を飛躍的に減量させた基盤の採用により、短縮されたシグナルパスでより、ハイスピード化が可能となり細かい音の表現力がさらに豊かになりました。

・パワーアンプ部には今までのバイポーラ MOSFET トランジスター真空管等は一切使用せず、新開発のインテリジェントアンプ（パワー IC）を片チャンネルブリッジバランスに６機採用しました。強力でしかも超高速パワーアンプに完成しました。

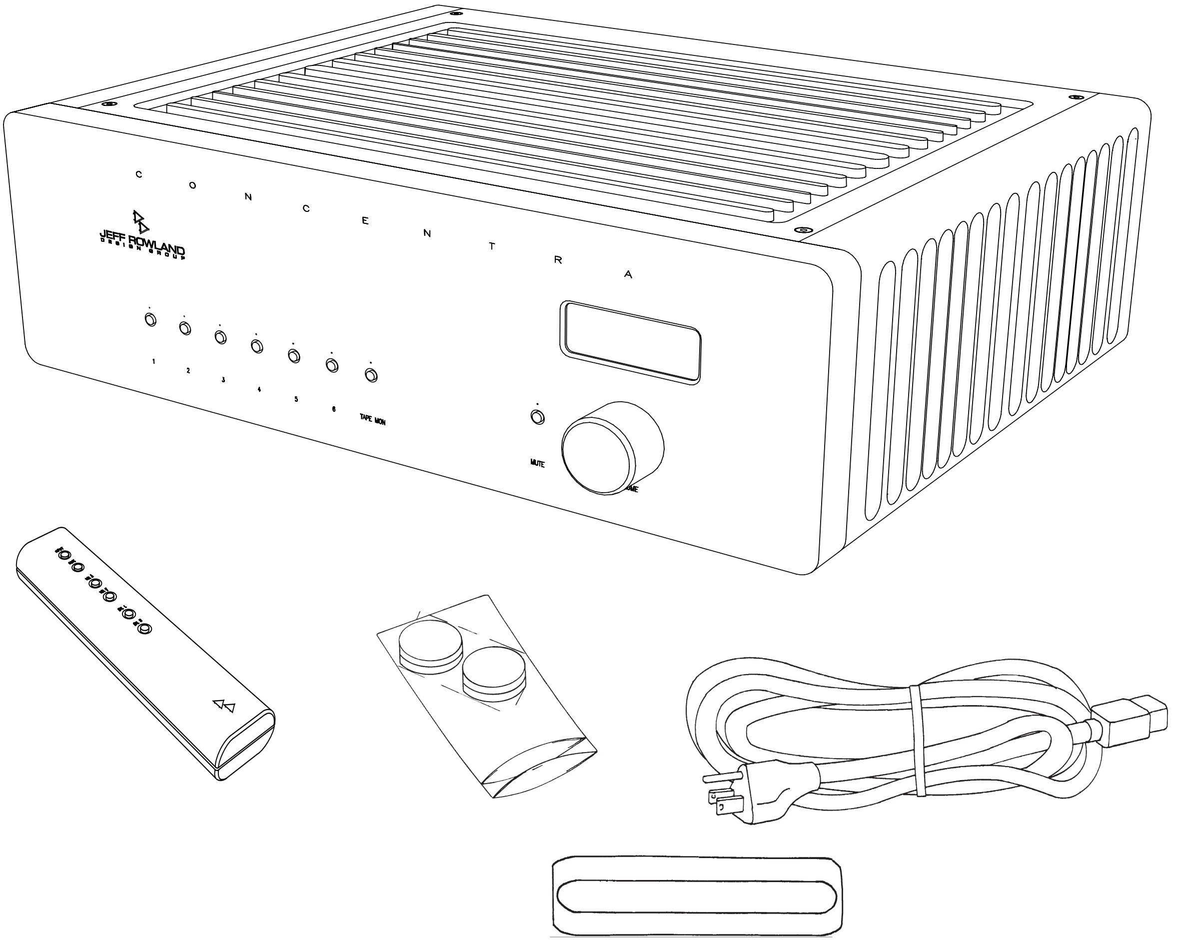
開梱の際に

コンセントラのパッケージには下記のものが含まれています。

●コンセントラ　本体
●リモートコントロール
●ＡＣ電源ケーブル
●ソルボタン・ディスク（４枚入り１セット）
●ＳＰターミナル用レンチ
●保証登録カード
●取扱説明書

　開梱後のカートンケース、及び内部パッキン等は、後日の修理及び引っ越し等で輸送される場合を考え、お手元に保管くださるようお勧めします。

※ 本製品は米国ジェフ・ロゥランド・デザイン・グループ社、及び太陽インターナショナル株式会社において外観、機能ともに入念なチェックを重ねて出荷しておりますが、輸送中などの万一のトラブルを考え、ご使用になる前にどこかに損傷がないか必ずご確認ください。



ご使用になる前に

（安全にお使いいただくために）

⚠ 警告：誤って取り扱うと、死亡や重傷などに結びつく可能性があります。
⚠ 注意：誤って取り扱うと、傷害又は物的損害などの発生に結びつく可能性があります。

［設置上のご注意］

⚠ 警告

・定格電圧 100V にてご使用ください。
・ケーブル等の接続はこの取扱説明書に従って確実に行ってください。不完全な場合には接触不良を招き、火災の原因になります。
・ＡＣ電源ケーブルをコンセントから抜くときは、プラグを持って抜いてください。コードを無理に引っ張ったりして抜くと断線又は接触不良を招き、感電や火災の原因になります。
・ＡＣ電源ケーブルを無理に折り曲げたり、引っ張ったり、ねっじったり、継ぎ足す等の加工は行わないでください。火災や感電の原因になります。
・本機の改造や部品の変更は絶対しないようにしてください。火災や感電、故障、ケガの原因になります。
・水など塗れた手で電源ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
・本機内部に水をこぼしたり、ピン等の金属類を入れないでください。感電や火災の原因となります。
・万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常状態が起きた場合は、すぐにＡＣ電源ケーブルの抜き、異常状態がおさまったことを確認してからお買い求めの販売店、又は当社サービス課まで修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

⚠ 注意

・本機を設置する際にはこの取扱説明書に従って確実に行うようにしてください。
・湿度の多い場所で使用しないでください。結露等により故障の原因となります。
・ゴミやホコリの多い場所では使用しないでください。
・室内温度が５℃～４０℃の範囲でご使用ください。
・振動が多く、水平でない場所には設置しないでください。機器の落下等でケガや物損を招く原因になります。
・オーディオラック等に納めてご使用になる場合、通風をしっかり取るなど熱のこもりには充分注意してください。故障の原因になる場合があります。
・スピーカーケーブルの接続は、必ず電源が入っていないことを確認してから行って下さい。電源を入れたままスピーカーケーブルの「＋」と「−」をショートさせると故障の原因となります。

［お手入れについて］

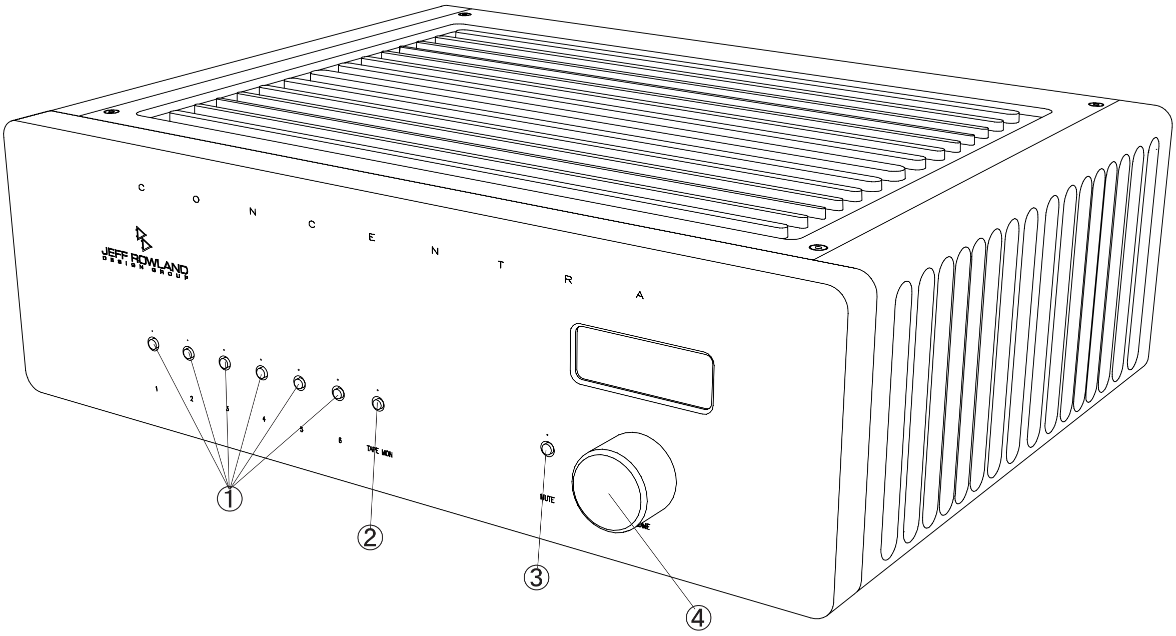
・本体の汚れは、柔らかい乾いた布（シリコンクロス等）で軽く拭き取ってください。ベンジンやシンナーなど揮発性の薬品のご使用は、絶対におやめください。本体の表面が変質する恐れがあります。

⚠ 注意

・リアパネルの端子等のお手入れの際には、必ずＡＣ電源ケーブルを抜き電源をお切りください。感電の原因となることがあります。

各部の名称

フロントパネル



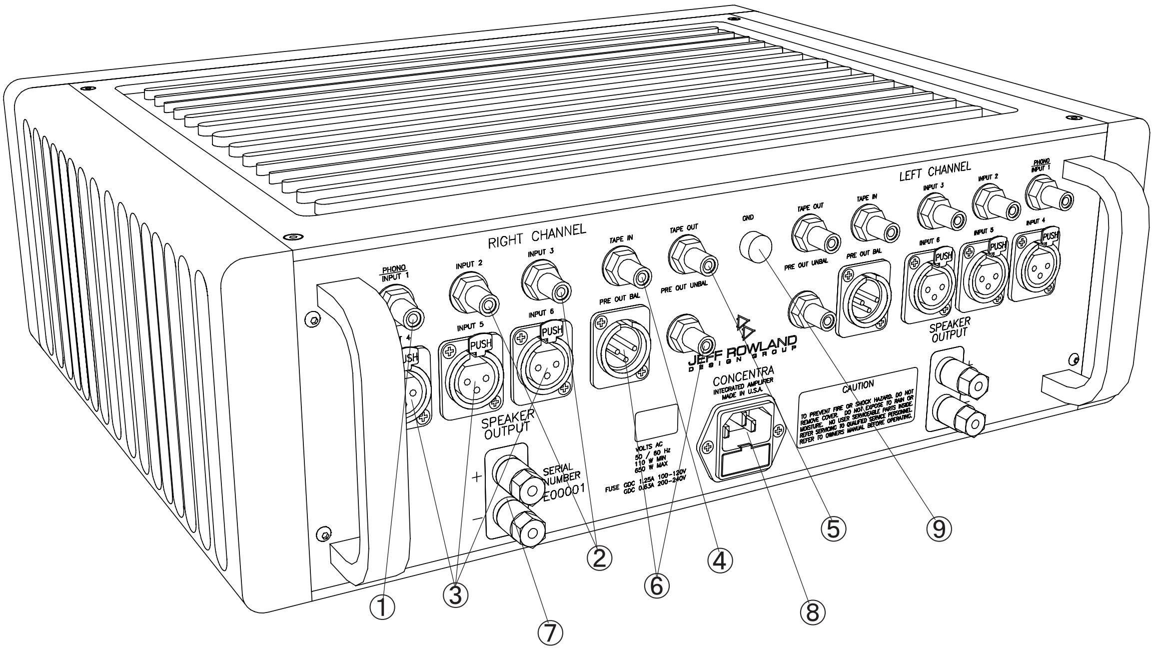
① SOURCE 1～6..........チャンネルセレクトボタン1～6

② TAPE MON..............テープモニターボタン

③ MUTE..................ミュートボタン

④ VOLUME................ボリュームコントロールつまみ

リアパネル



① INPUT 1....................RCA Phono 入力端子

② INPUT 2 ～ 3.................RCA 入力端子

③ INPUT 4 ～ 6................XLR 入力端子

④ TAPE IN....................RCA テープ入力端子

⑤ TAPE OUT...................RCA テープ出力端子

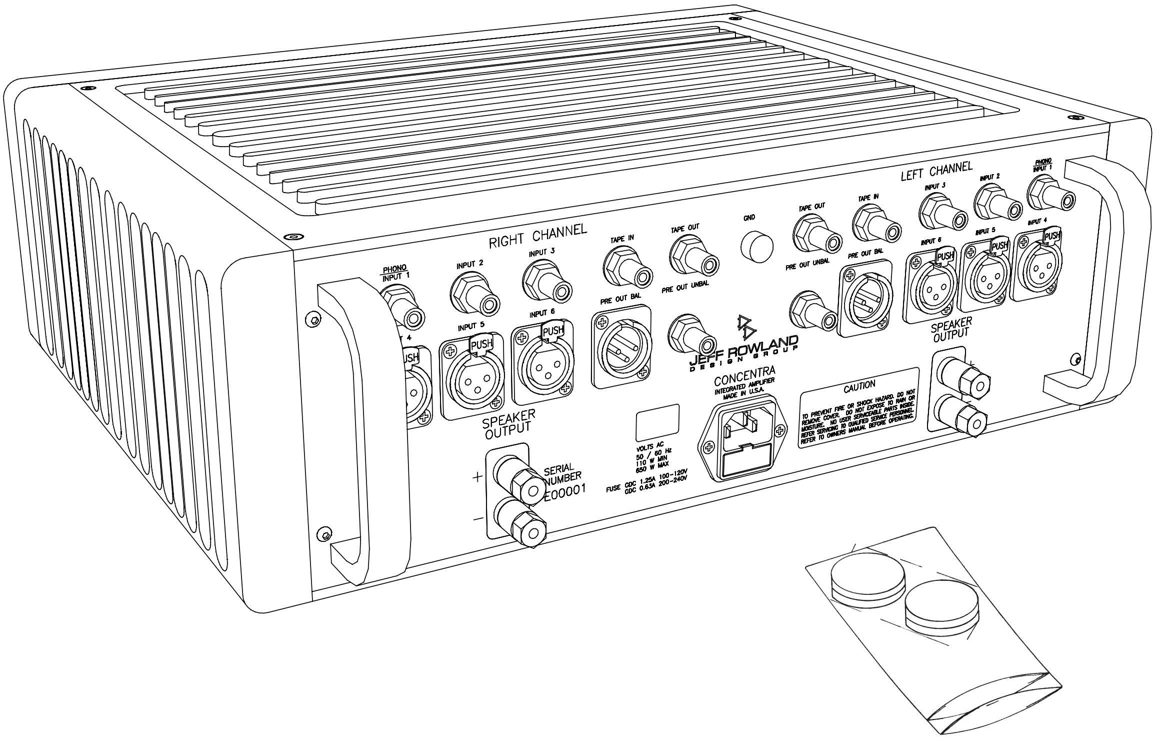
⑥ PRE OUT BAL/UNBAL..........XLR/RCA プリ出力端子

⑦ SPEAKER OUTPUT.............スピーカー出力端子

⑧ AC POWER INPUT.............ＡＣ電源（100V）入力端子

⑨ GND........................グランド端子

設置と接続



［設置］
　本機のスタビライザー（足）の裏面に、付属のソルボタンディスクを張り付けて設置してください。このソルボタンディスクはキズ防止だけでなく共振防止の役割も持っています。

［リアパネルの接続］

① INPUT 1（Phono RCA 入力端子）

オプションのPhonoモジュール付きの場合、アナログレコードプレーヤーの出力をこの端子に接続して下さい。（Phonoモジュールレス仕様の場合、② INPUT 2～3と同じ通常のライン入力となります。）

ご使用になるカートリッジによって負荷抵抗値／Ωとゲイン／dBを、下記のようにそれぞれ設定することができます。

負荷抵抗値	カートリッジのタイプ
47kΩ	MM又は高出力MC
400Ω	高出力MC又はMC
100Ω	MC
85Ω	MC

ゲイン	カートリッジのタイプ
44dB	MM
55dB	高出力MC
62dB	MC
64.5dB	MC

◆ NOTE ◆

この設定は、コンセントラ内部のディップスイッチを調整して行います。従って設定は必ずお買い求めの販売店、又は当社サービス課までご連絡の上、ご依頼ください。

② INPUT 2～3（RCA 入力端子）

ライン入力端子です。市販のアンバランスケーブルを使用して接続してください。INPUT 1はオプションでフォノ入力が可能になります。

③ INPUT 4～6（XLR 入力端子）

ライン入力端子です。市販のバランスケーブルを使用して接続してください。

④ TAPE IN（RCA テープ入力端子）

テープデッキ等、録音機器の出力端子と接続する入力端子です。市販のアンバランスケーブルを使用してください。

⑤ TAPE OUT（RCA テープ出力端子）

テープデッキ等、録音機器の入力端子と接続する出力端子です。市販のアンバランスケーブルを使用してください。

⑥ PRE OUT BAL/UNBAL（XLR/RCA プリ出力端子）

コンセントラのプリ部だけを出力し、他のパワーアンプ等と接続する端子です。

⑦ SPEAKER OUTPUT（スピーカー出力端子）

スピーカーと接続をする端子です。市販のスピーカーケーブルを使用してスピーカー端子の＋／-と、この端子の＋／-とを接続します。

⚠ 注意

スピーカーケーブルの接続は、必ず電源が入っていないことを確認してから行って下さい。電源を入れたままスピーカーケーブルの「＋」と「-」をショートさせると故障の原因となります。

太陽インターナショナル

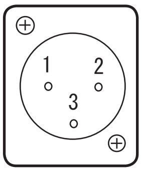
⑧ AC POWER INPUT（ＡＣ電源 100V 入力端子）

付属のＡＣ電源ケーブルを接続します。この時点でアンプ内部のリレー回路が働き、「カチン」という音がするとともにフロントパネルの各ランプが点灯します。

⑨ GND（グランド端子）

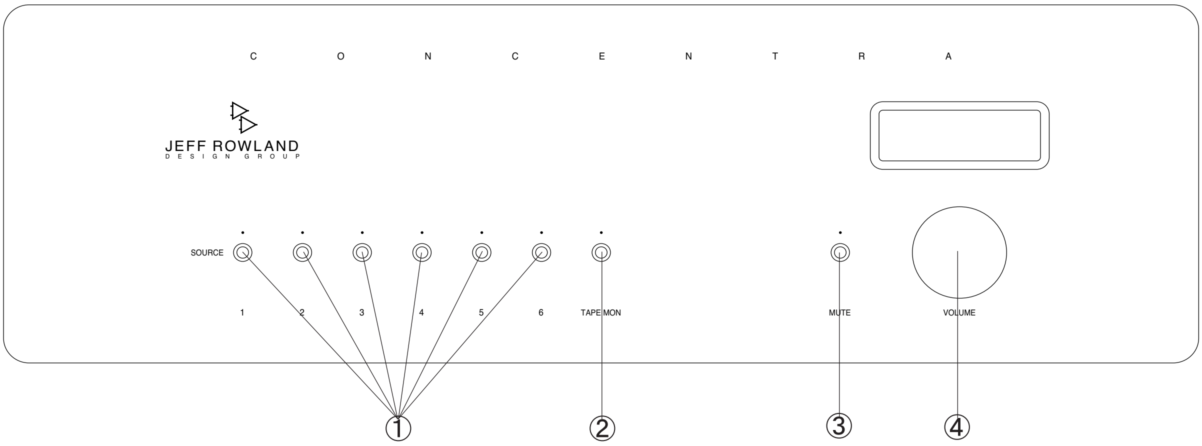
レコードプレイヤー（トーンアーム・ターンテーブル）のグランドと接続する端子です。グランド接続を正しく行わないとハム音が出る場合があります。

本機の [BALANCED XLR] 端子はキャノン仕様のバランス型入力端子です。



＃１　シールド　（Ｇ）
＃２　コールド　（−）
＃３　ホット　　（＋）

ご使用方法



［フロントパネル］

① SOURCE（チャンネルセレクトボタン１～ 6）

接続した入力機器のチャンネルセレクトボタンです。

② TAPE MON（テープモニターボタン）

接続したカセットデッキ等のモニタースイッチです。

③ MUTE（ミュートボタン）

このボタンの上部を押すと出力信号がミュートされ、MUTE ランプが点灯します。下部を押すとミュートが外れ、MUTE ランプが消えます。

◆ NOTE ◆

リアパネルのインターコネクトケーブルの接続を行うときなど、大変便利です。その都度電源を切ったり、入れたりせずに MUTE/ON でケーブルの抜き差しが行えます。

⚠ 注意

スピーカーケーブルの接続は、必ず電源が入っていないことを確認してから行って下さい。電源を入れたままスピーカーケーブルの「＋」と「−」をショートさせると故障の原因となります。

④ VOLUME（ボリュームコントロール）

時計回りに回すと音量が上がり、反対に回すと下がります。音量のコントロールは、0.5dB 刻みで 99.5dB までに設定されています。最小や最大の音量セッティングを示すメカニカルエンドストップは使用されていません。音量のレベルはディスプレイに数字で表示されます。

太陽インターナショナル

リモートコントロールについて

［リモートコントロール］

入力セレクター、ミュート、ボリュームコントロール、左右バランス調整が操作可能です。リモートコントロールの送信部をディスプレイ ⒜ に向けて操作してください。

＜バランスコントロールについて＞

本機はこのリモートコントロール使用に於いてのみ左右のバランス調整の操作が可能です。リモートコントロールの操作ボタンには❺ BAL L と❻ BAL R があり、どちらか一方のボタンを押す毎にそのチャンネルが 0.5dB シフトされ、もう片方は逆方向に 0.5dB シフトされるため左右トータルのバランスは 1dB シフトされます。この方法を採用することによって絶対音量が一定に保たれます。最大片チャンネルで 3dB のシフトが可能です。片方のボタンを６回ゆっくりと確実に押して下さい。これでこのチャンネルに 3dB シフトされ、もう片方のチャンネルに -3dB シフトされました。

コンセントラにはこの左右のバランスがどちらにどれだけシフトされているかの表示がなく、もしフラットの状態の位置がわからなくなった場合には、どちらか片方のチャンネルのボタンを１２回以上押した後、もう片方のボタンを６回押して下さい。この状態でフラットの位置に戻ります。

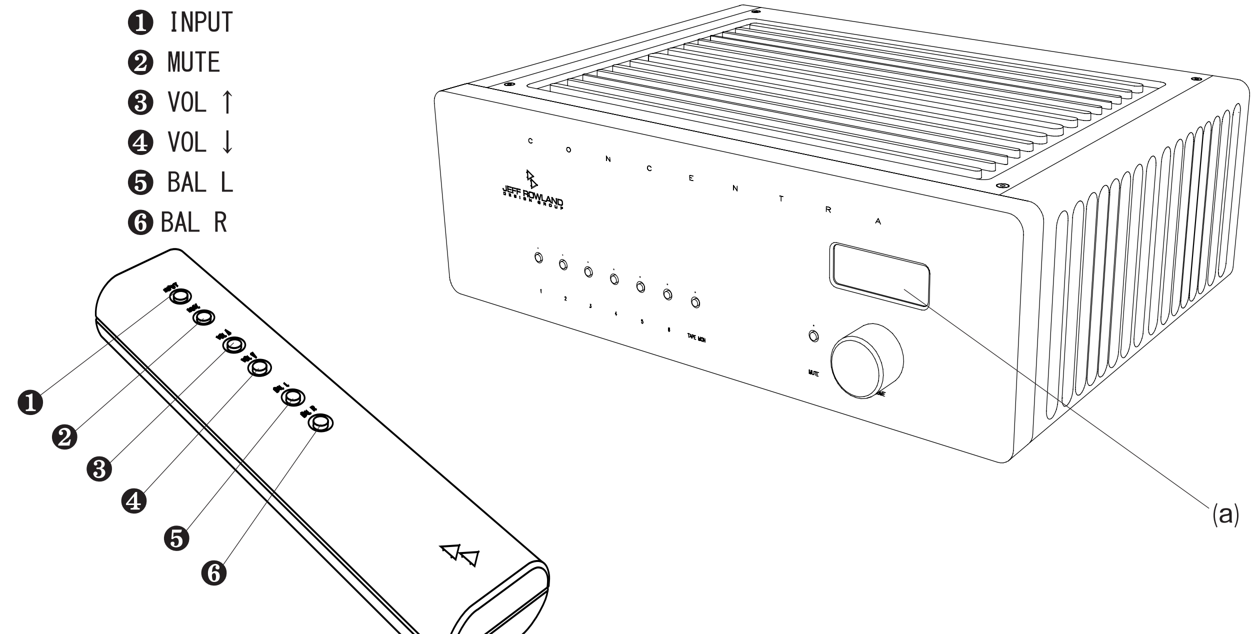
⒜ 音量ディスプレイ／リモートコントロール受光部

ディスプレイには 00.0dB から 0.5dB 刻みで 99.5dB までのボリュームが数字で表示されます。

［リモートコントロールの電池交換について］

◆ NOTE ◆

本機のリモートコントロールは赤外線方式のため、他の電化製品等でリモートコントロールをご使用時に、テレビの音量が連動して上がってしまうなど、まれに誤作動をすることがあります。その場合は該当機期をはなすか、又は当社サービス課までご連絡ください。



太陽インターナショナル

故障かな？と思ったら

故障とお考えになる前に、下記の点を確認してみてください。

電源が入らない
・ＡＣ電源ケーブルは、正しく接続されていますか。

音が出ない
・オーディオケーブルは、正しく接続されていますか。
・アンプのボリュームは、上がっていますか。
・アンプのラインセレクターは、合っていますか。
・ミュートボタンが押されていませんか。

レコードプレーヤーの音にハムが入っている
・レコードプレーヤー（トーンアーム、ターンテーブル）のグランドと本機のグランドが正しく接続されていますか。（正しく接続されていないとハム音が入る場合がありますのでご注意ください。）

リモートコントロールが働かない
・電池がきれていませんか。

◆ NOTE ◆

本機には高性能のマイクロプロセッサーを搭載しているため、まれに静電気等による誤作動が起こりエラー等が発生することがあります。その場合には、一度電源を落とし（ＡＣ電源ケーブルを抜いて下さい）、３０秒ほど経過してから再び電源を入れてください。

アフターサービスについて

・同封の保証登録カードに必要事項をご記入の上、ご購入後１０日以内にご返送ください。折り返し当社発行の保証書をお送りいたします。規定通りの手続きをなさらないと、保証期間内でも有償修理となる恐れがありますので、ご注意ください。なお、「保証書」は製品無償修理の際、必ず必要となりますので、お客様ご自身で記載内容をご確認の上、大切に保存してください。

・保証期間はお買い上げより１年です。保証期間内に正常なご使用状態で起きた故障等は保証書記載事項に基づき、無償修理いたします。

・故障と思われる場合にはこの取扱説明書をよくお読みになり、再度接続と各部の動

仕様

＜本体＞

入力端子	
アンバランス	３チャンネル (RCA)
バランス	３チャンネル (XLR)
ＲＥＣ	１チャンネル (RCA)
出力端子	
プリアウト　アンバランス	１チャンネル (RCA)
プリアウト　バランス	１チャンネル (XLR)
ＲＥＣ	１チャンネル (RCA)
スピーカー端子	１チャンネル（ＳＰターミナル）カルダス社製
出力（連続 RMS Ｗ）	８Ω　100W ４Ω　150W
周波数帯域	0.5Hz ～ 160kHz　-3dB
スルーレート	３０Ｖ／マイクロセコンド
ＴＨＤ／ノイズ	0.06%以下
ダンピングファクター	６０　20Hz ～ 20kHz、８Ω
出力電流	連続　　１６Ａ ピーク　２８Ａ
ゲイン感度	
プリアンプ部	14dB
パワーアンプ部	26dB
ボリュームコントロールレンジ	0dB ～ 99.5dB
ボリュームコントロールレゾリューション	0.5dB　±0.05dB
インプットインピーダンス	36kΩ
コモンモード・リジェクション比	60dB 以上　20Hz ～ 20kHz
消費電力	550 ｗ（最大） 100 ｗ（アイドリング）
外寸 (cm)	44.5 × 36.2 × 14.6
重量	23kg

＜リモートコントロール＞

使用乾電池	９Ｖ型（006P）

＜フォノモジュール仕様／オプション＞

負荷抵抗値（切替）	47kΩ 400Ω 100Ω 85Ω
ゲイン（切替）	44dB 55dB 62dB 64.5dB